

# 点パーツ、線パーツ、面パーツ、混合パーツは HCでも使用可能です。

パーツコマンドで作画した図形は、「プロパティ」を開いてサイズや図柄の変更等も簡単に行うことができます。

現況タブのコマンドで作画した図形の図柄（サイズ・記号など）は変更が出来ないため、修正するには図形を削除後に、改めて作図をやり直す作業が必要です。

※点パーツで作図した図形が『点』で表示される場合は、リボンメニューより【3Dツール】>【3D設定】を開いて、「図形描画設定」のチェックを【精密】に切り替え、【OK】で変更してください。

※3Dモードに作図する点パーツは、そのパーツの輪郭のみを表示します。パーツの文字は表示できません。

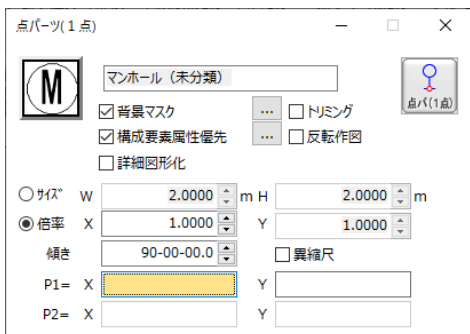
※パーツで作図した図形の部分修正を行う場合は、【プロパティ】を開いて【詳細図形化】を行ってください。「プロパティ」画面は、修正する図形をクリックで選択した状態でマウスを右クリックし、開いたポップアップメニューより【プロパティ】を選択します。

## 1. 作図するパーツコマンドを選択します。

リボンメニューより【パーツ/補助】をクリックし、目的のパーツコマンドを選択します。



## 点パーツコマンド



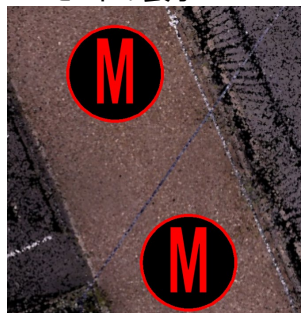
## 作図した点パーツ

### 3Dモードの表示



※3D表示では、点パーツを構成する文字の表示はできません。輪郭のみを表示します。

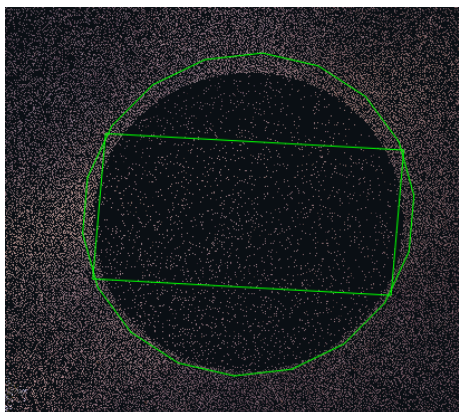
### 2Dモードの表示



※2D表示に切り替えると、点パーツの文字も表示します。その他に「プロパティ」を使って確認することもできます。

※作図したパーツを選択し、マウスを右クリックして【プロパティ】を開くと、点パーツの種類やサイズ・色などの変更が可能です。

## 図面に作図済みの点パーツ (マンホール)



## 「プロパティ」で変更内容を選択 (ここではパーツ種類、色、線幅を変更)



## 変更後の点パーツ (マンホール共同溝)



## 線パーツコマンド

線パーツ(単線)

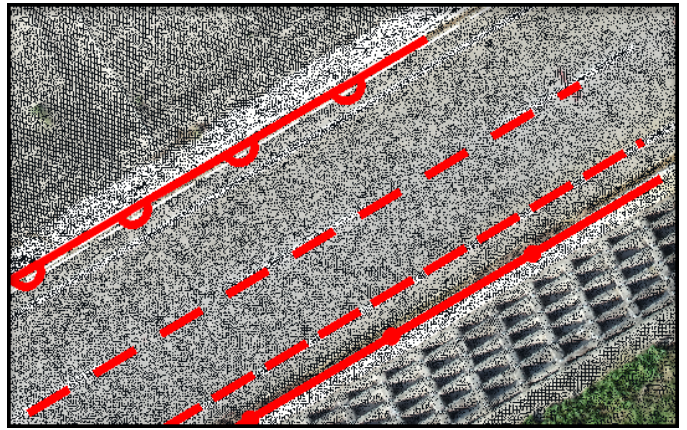
区分	線パーツのパターン	ピッチ(mm)	幅(mm)	離れ(m)	方向	割線形式	割線区間
第一	地下掘削歩道	2.5000	1.0000	0.0000	右側	中間の固定	全体

指定方法  
 XY  線分  
 P1= X  Y   
 P2= X  Y

配置方法  
 連続線  円弧  
 ピッチ幅比を固定する

単位設定

作図した線パーツの一例



## 面パーツコマンド

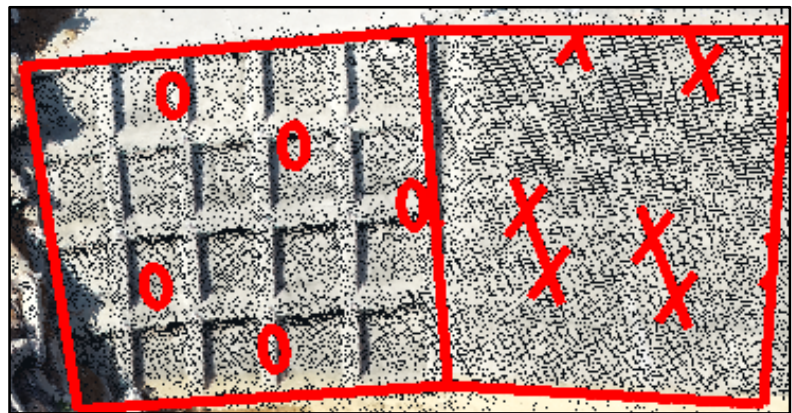
面パーツ(多角形)

コンクリート被覆  
 外郭線有り  
 角度

P0= X  -197675.5100 Y  -60868.7500  
 回転角  0-00-00.0 倍率  1.0

XY X  Y

作図した面パーツの一例



## 混合パーツコマンド

混合パーツ(上端下端)

人工斜面  
 混パ(上下)

上端 (XY)  
 P1= X  Y   
 P2= X  Y

下端 (XY)  
 P1= X  Y   
 P2= X  Y

スケール  1.0 角度  0

スケール調整を行う

作図した混合パーツの一例



「パーツ」機能の追加で、【現況】タブ内の「現況地物」や、「現況地形」以外の図柄も作図できるようになりました。  
 ※各パーツコマンドで作図した図形の部分修正が必要な場合は、プロパティを開いて【詳細図形化】にチェックを入れ【更新】をクリックすることで図形を分解できます。